

平成24年度 法人運営目標・実行プラン



平成24年度運営目標

既存サービスの質の向上及び訪問サービス機能の拡充などにより、在宅復帰・在宅支援をさらに推し進め、当法人が地域包括ケアの核となり、24時間365日地域の在宅生活を支える体制を整えていく。



平成24年度法人運営指針

1. 在宅復帰・支援機能の強化により、在宅復帰率50%を達成する。
2. サービスの質の改善、新たな取り組み及び加算サービスの積極的な提供により、サービスの付加価値を高める。
 - (1) リハビリ・運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上への取り組みを充実させ、要介護状態になる三大因子、「転倒」「閉じこもり」「気道感染」を減少させる。

- (2) 認知症に対するサービスそのものを体系的に見直し、認知リハビリテーションにより、認知症の進行を予防し、身近自立能力の維持をめざす。
- (3) 在宅を総合的に支えるために、在宅ケア支援事業部に訪問リハビリ及び小規模多機能施設に訪問看護を開設する。
- (4) 地域包括ケアを進めるため、施設内及び地域ボランティアの活動を支援する仕組みを創る。

3. その他

- (1) 人材育成の積極化、職員交流・人事異動などによる職場活性化、法人内コミュニケーションの円滑化を図る。
- (2) 5S活動の推進による法人の健全な発展と働きやすい環境を作る。